

六甲高山植物園 高嶺の花 コマクサとエーデルワイス が見頃です！

六甲山観光株式会社(本社:神戸市灘区 社長:妹尾昭孝)が運営する六甲高山植物園では、憧れの高山植物、日本の「コマクサ」とヨーロッパ・アルプスの「エーデルワイス」が見頃を迎えています。

当園のシンボルマークにもなっている「コマクサ」は、日本の高山植物の女王と称される花で、神秘的な瑠璃色の葉とピンク色の花との調和が素晴らしく、高山帯に行かなければ見ることのできない貴重な花です。「エーデルワイス」は、オーストリア、スイスの国花であり、歌でも有名なアルプスの星です。ほかにも日本のエーデルワイスの仲間、チシマウスユキソウやハヤチネウスユキソウが見頃です。6月下旬までお楽しみいただける見込みです。



◆コマクサ(ケシ科)

北海道、本州(中北部)に分布する日本の高山植物を代表する花です。高さは約10cm、花は径約2cmですが、地中に伸びる根は、1mにもなります。他の植物が生育できないような岩場に、孤高を守って咲いています。当園に咲く「コマクサ」は、6月下旬までお楽しみいただける見込みです。

◆エーデルワイス(キク科)

ヨーロッパアルプス、チロルやバイエルン地方の標高3,000m~3,500mの日当たりのよい岩場や草原に生育する多年草です。高さは、5cm~25cmほどと生育環境によって異なります。エーデルワイスとは、ドイツ語で「高貴な白」という意味です。当園に咲くエーデルワイスは、6月下旬までお楽しみいただける見込みです。

■イベント情報 「え!こんな近くに?!高山植物」

神戸にいながら、アルプスやヒマラヤ、北海道の植物に出会える六甲高山植物園。牧野富太郎や池田瑞月、世良臣絵、西山ゆらが描いた高山植物の作品も期間中常時展示。

【開催日】開催中~7月13日(日) 【時 間】10:00~17:00(16:30入園受付終了)【参加費】無料(別途入園料要)

◆リリースに関するお問合せ先

六甲高山植物園

TEL:078-891-1247/FAX:078-891-0137 /住所:〒657-0101 神戸市灘区六甲山町北六甲4512-150

◆営業概要

【開園期間】開園中~11月30日(日) ※休園日あり。HPを要確認。

【開園時間】10:00~17:00(16:30受付終了)【入園料】大人(中学生以上)900円/小人(4歳~小学生)450円

【駐車料金】1,000円 ※8月9日(土)~17日(日)は2,000円